

バストス週報

第二百廿一號
昭和廿九年
九月五日
發行

養蚕移民諸氏にのぞむ

(Esporamos Novera imigranhs Oualhr Viro de Seda)

養蚕移民については既に本誌でも二三回之を取扱つて居るが、尚一層各方面の意見きいて、いかに此度の養蚕移民が両者にいつて切実なものであるかという点にふれて見度い。

ぶらじの丸は刻々とブラジル領海に迫るのがある。サントス着は予定より数日後れて九月九日となる模様。ブラタワバストス所員崎田氏は本部より入電あり次第出迎に出発の用意をして九月五日出立の由、アラ拓製糸会社では既に受入態勢も整ひ住宅養蚕室等すつかり出来上つて、いつ到着してもさしつかえ無い様になつて居るが個人引受者側では、いかに準備が整つて居るかと向きもあるが、此の如く大車輪で間に合はせている。今後はじめて来る養蚕移民はいつ決定し、いつ出發す、どの充分にちがひのぬきぬきない内に決定し、發表されたので、受入側の方でもいささか狼狽の形であつた。それにも拘らず皆鋭意準備を進めて、その日を待つて、いささかのけだりはないがバストスの名に於て自慢してよいかと思ふ。地地方の受入側に於ては勝手が判らぬ、桑も此地から押すと、いふ処もあるといふ。

養蚕移民だとして何も蚕だけに限るやいな、準備の出来る迄、カネ、採集でもなると考へる向きもある相だが、養蚕に就かせる事が原則である事を忘れず、準備を急ぐ事が此の務めであらう。

元来此度の養蚕移民はピーチ、アーヂ両氏の理解ある盡力と主張によつて、合道不可能とされて、大桑田移民の聖州入りが養蚕移民といふ限定された名称によつて許可されたものといふ点を想起せねばならない。だから移民各位も受入側もいふでもない、いふやうな考があることは許されぬ。必ホや移民諸氏が配種先に落ち付いた、日ならずして官庁側より種々の調査もあるであらうし、その成績なども取調らべられるであらう。ピーチ、アーヂ氏の主張に反対した官吏も居るので、導入の主旨に反し、其の成果を期待して居るにちがいない。これら恩人の期待に逆かたない事は、移民諸氏の名手であるばかりでなく、引つゞき移入されるオニチ、三才四の後継部隊の大きなキヤンク、クニドともなりのかねまいものでない、大事な点である。

ALFAIATARIA IMPERIAL

DIRETOR KOITI MORI
REIDATOR SHION ODA
發行所 RUA PRES VARGAS 188
C.P. 112 BASTOS

洋服は マルヤマ



洋服は マルヤマ

T. MARUYAMA
R. PRES. VARGAS BASTOS

WAKAMOTO



製造元東京
わかもと製薬株式会社
伯國總代理店
ハリスミス製薬会社
社長 中久保益太郎
C.P. 三六五五番

健康やかな
わかもと
春の風

わかもと常用の家庭に
病人を

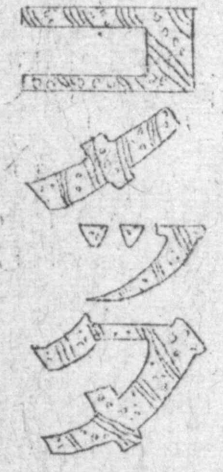
バストス代理店
サナキ薬店
板垣薬店
西川薬店

MOVELARIA - OSAKA

ペーパー厚板製の風呂桶多く
カサメント用たんす、鏡台等
お誂え向きの既成品もございます
其他家具一式

シネマ館前 大阪屋

Foto Cometa



あなたのポトリートは

古田正史
寫真館で

もしもわいのナ移民其他のような事態が一つでも起るうものならどうなるか、養蚕は才一を遂げて見て、その成績によつて次回を考慮するとの言質によつて、或は中断されてしまふかも知れない。ドワード移民やアマカン移民には、昔のころ、移民のように入居入態勢が完備され、隣の地に流離されたような感も吾々のカマベリ、よまごえ受ける事があった。未開地開發に彼ら移民が利用されて、形である。遠隔の地程受入態勢を整え、移民の實を遣はねばなりぬのに、おい分冒険なことをやつたものどとの感が深い。

しかるに、ピーホウ、アジ氏はよくその虚を衝き、技術移民の名を冠して聖州に二百家族の移民導入を可能ならしめた。その才一たる此度の移民諸氏の一技一投、是れ皆、朝野の視る処であり、吾々が後統部隊の来聖を要望する重要点である。そういふ重大な使命を帯びて、今回の養蚕移民諸君である。どうか伯國官迎の期待にそむかず、吾々の希望を裏切ることなく、後統部隊への明るいホトとなつてもらうたい。吾々の諸氏への希望は、技術の優秀さよりも、率々の真面目な勤勞者としての質にある。フラジル、ずれの派のない祖國人の新鮮さにある。戦後義務的言辭を振廻さない、温健着実な働き手であつて欲しい点にある。

出發をせよ、精勵するならば、一幸後には必ず目に見える経済的餘力を生み出すであらう。これは何人も疑ふまい。ことに養蚕移民としてバスターに入植する人々に、幸はと思はれる点に、バスターの氣候、環境が養蚕に適すること、バスターが物珍らしさからばかりでなく、遠く日本から渡伯した頃の自らの姿を想起して、諸氏にやさしい眼を向けていたわる親心を多分に持つて、いることである。移民さんが着いたら、温かい味噌汁、日本式に料理、たべいしとおつけ物を、こり御馳走して、やろうと池田旅館主は、一休何百人来るのかねといつた。太腹で待つて居るとさいて、私は目頭が熱くなる思ひをした。

夏に谷口さん様さん初の有志の發議により、移民諸氏入植後の初の日曜日には、家長一同を招いて、酒肴を供し、懇談会をやり度いといつて、参加希望者を募つて、いるとさきく。こうして、思ひやり、新移民に、て、心よい印象を与へるは、かりでよく、さ、將來への希望を抱かせ、仕事に、いそ、則ち、それが、なるであらう。後統部隊招致の表明があり、後統部隊招致の表明となるのである。健康に暮すれんことを。

美容院 店開

皆様の御すすめにより、美容院開業いたしました。何卒御引立御利用下さる様願上。

皆さまの美容は、おまぐ、貴女の髪から……

その美しさを増す事に致しませう

最高級のパーマネンテ

其の他、種々高等技術

サニタリー

只今、都、會で大流行のモテルナに、いたしましよ。

皆さまの御用命には、いっつも「親切」「丁寧」に奉仕いたします

場所、フェイス、バンブ、口街、コメッタ、寫真館の向側

戸田 よし子

希望者をつのる

養蚕移民家長を招いて、歓迎懇親會を開く計畫

御承知のように、九月十一日頃に養蚕移民第一回選抜隊の中左の十一系族がバスターに参る事になつて居ります。遠路の旅行を搞らい、優れ、難し、或は故郷を同じくする人から、クニの話をきく會を開き度いと存じます。

日時、来る九月十九日(日)午前十時

場所、一線會館(幼稚園)

會費、七十針(アルミツサ代) 申込と同時に納入

申込所、重道商店 又は 週報社

主催、新移民歓迎懇親會世話人

- 新来者氏名
- | | |
|----------------|----------|
| 岩手県 熊原浩三郎 | 群馬県 大島金吾 |
| 福島県 大河内瑞春 | 鎌塚 明 |
| 大河内繁泰 | 埼玉県 関口米吉 |
| 大河原敬悟 | 茨城県 竹下芳雄 |
| 小野山三郎 | 高知県 西森重吉 |
| 飯野隆寿 | |
| 三重県 大河内、誤り、大河内 | |

Galamanete

お目出度 三件

中央四組小林金次郎さんの三男(三雄)君は、カロリア正区上田儀氏の三女富子さんと婚約中であるが来る九月十一日眞道吉日とあって池田ホテルで盛大な婚礼を披露式宴をする由、仲人さんは石口三子の石沢信吉氏、日て聞いたよな名どねと思ふも道理ついで此春迄ジケリ組合バスター出張所勤務。石口三子のジケリ倉庫開設と共に板櫃赴任した人。序両家の御満悦を慶祝します。

アルト区の安育成信は已内切つてのスホーマンだが元アルト在住の鴨原竹藏さんの世話でビトリア区木村文助氏の長女文子さんと九月十一日結婚式を挙げて十九時から盛大な披露宴を張る由、兄さんの成文さんは親代りで準備にキリキリ舞ひ、弟思ひの優しさは知人賞讃の的となつていゝる由、パラベンス。

市内三組岩崎惣老の長男宗秋君は、この日サウズ区弘田明身氏の長女文江さんとカ一ホする。式は九月十五日、披露宴は池田ホテルで準備中、世話人はサウズの湯原有米吉さん、中興からは戸田源作落慶休市さん。お目出度う。

Permanent Wave

戸田美容院開業

ビトリア戸田与三郎さんの令妹よし子さんは、かねて聖市でみっちりとペルマネンテの技法を研究中であつたが、いよいよ準備が出来上つたので、九月一日戸田美容院を開店した。普通一般のこてかけばかりでなく、キミカ、フリーア等の最新な高等技術を以て聖市一流美容院にまけない程のサービスをするといつて、開業挨拶に廻り忙し相であつた。

美しくなり度い婦人一般の願望、どうぞウソサ、と押しかけをあけて下さい。館主よし子さんは、トッテモ愛嬌のよい近代女性、必ず皆さんのお氣に召すこと、太鼓判を捺して請合(あい、押すな押すな)

バスターズ・支部対抗野球

バスターズ縣青主催第十九回支部対抗野球大会は九月十日(金)十一日(土)十二日(日)の三日に亘つて中央クラウンに於て挙行される。農事又は家事の都合で参加出来ぬチームも一、二ある様であるが、団長役員会議の結果、萬難を排して決行と、さすった模様である。

第二エス・ランサ区運動會

第二エス・ペランサ区では来る九月七日ブラジル獨立記念日に区民慰安運動會を小学校々庭で催すこととなつた。家長男女青年、小学生三者が力を合せて力演の運動會からは爆笑の嵐がまき起り、農閑の一日が次農事へのすさまじき闘魂をいたわる優しい愛撫の手となるであらう。見物人もさそ多く賑ふことであらう。

前大統領の急逝を悼む

新津 牛丸

大統領自殺すといふ國もせに
悲報ラジオにとよめきにけり

大御喪をいとかしこみ國民は
業を休みて吊ひにけり

國民の歎きの涙、乾かせと
あわれ冷たき風の吹くなり

大統領の遺骸故郷へかえる

とりお

春雷や七き統領の飛機の旅

星とぶやその光茫にめくるめき

開校御挨拶

先輩方の御すすめによりまして三年前、ウニベルサル裁縫女学校を、長女ロ一カの名義により開校し、経営して参りました処、此の度校主ロ一カが結婚して他家に参りましたので、同校を閉鎖することになりました。

長らく皆様の大事を嬢さん方を御預り致し大過なく今日に到りました事は備えに皆様方の御後援御厚誼によるものと厚く御礼申上げます。爰に紙上を以て御挨拶の言葉に代えさせて頂きます。

一九五四年八月末日

元ウニベルサル裁縫女学校

栢野 益子

全伯陸上競技大會出場費

寄附者芳名

三五〇〇〇也	入植祭委員会御中
一五〇〇〇也	汎バウリス大会補助金
一〇〇〇〇也	榎常孝様
一〇〇〇〇也	不ラ極製糸会社
一〇〇〇〇也	南米銀行バスター支店
一〇〇〇〇也	池田正雄
一〇〇〇〇也	バスター主婦人会
一〇〇〇〇也	パンテランテ産業組合
五〇〇〇〇也	石橋長見
五〇〇〇〇也	ジュケリー農産組合
五〇〇〇〇也	橋本光義
五〇〇〇〇也	小茂田光明
三〇〇〇〇也	桑元貞生
二〇〇〇〇也	前田孝一
二〇〇〇〇也	西川誠
二〇〇〇〇也	太田日衛
二〇〇〇〇也	佐々木久
二〇〇〇〇也	西中仙次郎
二〇〇〇〇也	古田正支郎
二〇〇〇〇也	森運越外治
二〇〇〇〇也	岩田忠治
一〇〇〇〇也	畑中志雄
一〇〇〇〇也	中島善治
一〇〇〇〇也	佐伯時香
一〇〇〇〇也	藤原直輔
一〇〇〇〇也	東原直輔
一〇〇〇〇也	木村久作
一〇〇〇〇也	落葉作市
八〇〇〇〇也	三ヶ丘サ区區一同(不送)

全伯大會出場費及汎バ不足金

収入之部

一七、一〇〇〇也	寄附金合計
四、六〇〇〇也	入植祭賣店利益(野味折新)
六、〇〇〇〇也	入植祭リ、フエ
一六、〇〇〇〇也	會費ホンペイマ合入リ
合計金 二二、四六〇、〇〇也	

支出之部

一三、九五〇、〇〇也	選手二〇名付添共滞在費
五、一〇〇、〇〇也	選手側選手十一名
二、〇〇〇、〇〇也	少年女子青主會費
二、〇〇〇、〇〇也	バス送迎バス四台
七、八〇〇、〇〇也	見学費オニバス二台
一、九〇〇、〇〇也	果物代(二日間)
三、一五〇、〇〇也	サウナール及花火代
六、一四〇、〇〇也	マール用パンノ及作費
一、五〇〇、〇〇也	協賛メメット及電報代
二、一〇〇、〇〇也	汎バリス大会費不足分ハ補助
合計金 二二、〇六九、〇〇也	自動車其他租費

差引金 三九一〇〇也

外にイフリ駆進送迎カニオン代金日前山氏より
色料手配して下さったので計上してありおせん 御礼
よかす。

前記の通り御報告申し上げます。御後援下さった方々
に厚く感謝の辞を申述べます。
整理送迎致し報告のおくれた事と御詫言申す
一九五四年八月三十日
バスター陸上競技部

上 西 茶 治
前 山 義 雄
三 野 善 一

六代議士の講演 その三

加藤勤十氏の巻

八月十六日 二十時四十五分

只今御紹介に預かりました社会党右派加藤でございます。今夜は、かように多くの皆さん方に御目にかゝる機会を得ましたことは誠にうれしくも此れとする処であります。皆さんは古いお方は四十余年も前から、或は新しい人でも十五五年の昔から渡伯された方ばかりと承ります。中には我々の日本に帰られた方もあり又は此の地で日本人を父母として、フランス人として生れた方も亦多いこととありまして、何れにしてもフランスの國民として愛されて居るが、親兄弟の墓は必ずや何人かによつて守られて居る以上、日本の将来といふ点に關して、多少とも関心をもちて居られぬ筈はないと思ひます。私共の所属している社会党は、今日迄左右別々の政黨として分れて居りますが、悲しむ可きは悲しみ、喜ぶ可きは喜ぶとして日本の将来に希望を持たしめる、自度を持たせることが望ましいと思ひます。今日は時局を制限されて居りますから、敗戦日本の國情、或は法律や制度はどうかと言ふ問題は他の人に委せ。日本と諸外國との間に之をいかに打闘してゆけば、日本の獨り立ちが満足に保てるかといふ問題に就いて卒直に私の考へを申上つて御参考にしてほしいと思ひます。

先づ最初私といふ人間はどうか人間であるか、並に私の立場を明かにしてあき度い。

私は今から三十五年前、学校を去りますと、直ちに、百姓労働者、或は金持にいらぬれらるる階級、働かなければ、食えない者達の味方となつて、社会主義労働組合の内に入つた者です。労働者のストにも参加しましたし又は百姓の争議を指導したりした為の警察に引かれ、幾度か監獄に入れられたことも二回あります。労働運動に携はるると戦前廿二年余でありました。第二次大戦に至る時、戦争を批判したことがあり、全鶏勲章の蔭には何万人の血が流れて居るのである、日支事案を拡大してゆくことは戦争その物の目的ではない、軍費を長引かすれば米英を敵とせねばならぬことは必至である、日本の国力は経済的に見ても軍事的に比較しても英米を敵として戦ふとは無謀である、及対を致しました為めに、遂に又と投獄されてしまいました。戦時中二年間私は裁判を以て争ひ、出獄は出来ず、特高と憲兵と自由を奪はれて、手不足ななかつたのが私の経歴なのであります。

加藤勳十氏つゞき

日本が只今当面している国際関係に於て朝鮮問題が大切が、中共或は南洋問題が重大かといふ事もあること乍ら、一番大事なことは、日本がどこからいふ事にもならない完全なる獨立國家としての立場を獲得する事である。未だ日本は獨立國ではあるが完全とは申されません。香港會議に於て四十数ヶ國が日本と媾和の調印は致しませんが、批准をしない國が多数にある。去来しなかつたことが調印しなかつた國もある。それらは國際的には交戦情態或は休戦状態にあるので、日本が大手をふるって獨立國家として振舞ふ為めには、未だ批准しない國と對等の國交を復活することが必要であります。正常なる國際關係を可く努力することが必要であるがそれは政治上の外交問題として処理されなければなりません。通商交換條約の締結を見ない國も多いため、對等に貿易出来るようにするには、經濟問題の整調、賠償問題などを片づけなければならぬのであります。日本は北米から食料其他の物資を二十一億七千万ドル借込しているが、占領政策の失敗による後始末が、これら救済物資の代金を支払ふか支払はなにかの大問題さへ孕んでゐる現状であります。以下少くも賠償問題と救済物資に於いて述べることに致します。

日本が昭和十六年十二月八日宣戦の布告を發する前同年八月大西洋上の艦上に於てルーズベルトとチャーチルが会見致しまして、大戦となる時は賠償とが領土割譲といふことは敵國に要求しないといふ獨裁政權者から氏衆を救ふ為め戦争であると決めた。之れを大西洋憲章と稱して居るのであります。この憲章の建てる前から云ふと、戦後に起つた賠償問題や領土分割などは、その精神に及するものだと云ひ得るのであります。此の件については、日本の政治家は誰一人一言半句も觸れていないのであります。國務長官スミス氏が二夜目に訪日された時一九五〇年一月帝國ホテルに此を訪問して会見した時、アメリカは日本再建の準備をしない。未だのなう是非大西洋憲章を想起して貰ひたいと提言をいたしました。私のお意見は遂に實現されません。是れ更に占領問題に言及しますと、終戦後十島樺太はソ連の占領下に入つて何とでも返還されたい。それは何故であるか、即ちマルタ協定の為めでありませぬ。昭和二十一年八月二十日、ソ連代表と英米はクリミア半島のマルタで会見し、英米からソ連に日本攻撃の仲間入りをするため、仲間入りのお礼として十島樺太をやること交渉協定をしたのであります。然るにその年の三月八日に日ソ中立條約が出來ていたのである。ソ連は日本に戦争をしかりない約束であった。この約束の為め、ソ連獨裁必死の時、正にソ連が敗北しかけた折、ドイツから日獨攻守同盟の詭計シベリヤ方面を衝いてくれば、再三申入れがあったが、もしその時日本がドイツに加担していただかうであつたか、輝かしい勝利が日獨の間に表たであつたらうに、その時日本は日ソ中立條約を尊重して國際信義を守つてシベリヤをつかまかつたのです。然るにソ連は日本の弱り目を見るや、忽ち英米に加担して十島樺太の景物に目がくらみ、日蘇早立ち上れるのを見て、國際信義を平然と破つたのであります。日本では、マルタ協定の秘密を知らなかつた。ヤフと昭和二十一年二月に至つて之れが判つたのであります。ヤフと、そのおそい事よと言いたい。

ポツダム宣言によるとカイロ宣言日尊重されねばならぬとしてあり、日本の占領した朝鮮、台湾、満洲は返還されねばならぬとあるが、マルタ協定の事には一言も觸れて居らぬので、これを橋として、かやくまつて見ても實力の問題でどうにもならぬのであります。北海道根室行政管区の一である旭のシコハン、ハマイ島は十島列島の外であるが、ソ連は、之れを占領下にしておいた。實に領土の問題から見るならば、國際信義まじは地に墮ちてゐる。よろしく道理の面に於て、世界に主張すべきものであります。沖繩は飛行場を、外に出るに、ゆるさるれば、外地から沖繩へ帰る事も面倒である。かかる点から見て、領土問題は中々困難な事情にある。必しも土地が欲しいわけではないが、日本の領土は半分に減つてしまつたのであります。九州だけでも日本々々より広い上に、伯耆の人口は僅か五千五百人、日本は八千八百万。少い島で生まれた人が、小島をアメリカに取られてゐる為め、種族も困難である。昔かつた土地であるから自由には採出出来るように、さういふと、島民は領つて居るのであります。香港條約は吾々にとつて頗る不満である。日本に賠償の義務ありと云ふ、經濟的に力がないから沈没船を引揚げる。又は貿易加工價などを支払へといふて居ります。ソリピンは八五億ドル、ビルマは十六億ドル、インドネシアは三十五億ドルを要するに居るのであります。この様な巨額を支拂へるわけがない。賠償交渉の困難さがここにあります。ソリピンは四千万ドルで手が打て相と云ふので、日本から全権として村田三郎氏を送つた。この人は、人柄もよく、無理な人ではないが、戦時中ソリピンで軍政下で働いて居るので、全般から見ると國民感情が好転する筈なく、遂に交渉決裂してしまつた。マニラ沖合ニコ米附近に約四十隻の沈没船があるのだが、その引揚げる実行できないのである。 (次頁へ)

MAQUINA de COSTURA RADIO TELEFUNKEN

PPAFF
バストス中
前田服店
アネマル スバロス 街

あらいやだ、あんまりミシンの調子がいいものだから
買物に行くの忘れちゃった...
プイッ、みしんは
女の生命



自信を以て御薦めする
ラジオ「テレフンケン」
どうせお求めになるのでしたら
高級品をおすすめいたします
絶対まちがいない
有名なマルカ・テレフンケン
取附一切サービス致します

加藤氏つゝき
その他賠償問題を解決しない以上、外交回復は六
ヶ敷く、批准出来なければ正式に大、公使を送ることは出来
ません。インドネシアは日本の物資を差押へた事
情があつた。一昨年初、岡崎外務大臣は賠償問題の
かまひ、時南洋の視察をやつた。こちらは、何れも具體的
な物は、先方の腹をさぐる文であつたが、先方では大
臣が来たのだから、何か具體的な案をもつて来たのだからと
期待したのも無理からぬことであつた。去年一月、岡崎の
使節が訪日をした時、日本に対し不信の意を表現いたし
ました。その時、戦争をするのでなく、兩國手を引いてゆく
方針を、は然然として考へてゐたのであつた。
天か日本は外交政策の正當を得て東南アジアと結ぶ
は、經濟的には決して損はないであつて、外交方針の是非
が、國際情勢の是非を決定するのであつた。
皆こゝに祖國の状態を憂うる誠心の一片にあらはさる
なき意見を、聞きかた強ひたいと思ひます。最後一言い
たし度いことは、来る十月の伯國、州議の選挙に日
系人、田村、村山氏等が立候補を以て居ります。日
系有権者三万人が團結するならば、吾人民族の
代表者として議政壇上に彼らを送ることが出来るであら
まい。さういふ選挙の時、日系候補の爲め御力添あり
んことを御願ひいたします。

食糧徵發の巻

軍隊が強盗田か

ドラードスの小野田格郎少佐

○「貴下戦時中随分方々へ転戦したんです
ネ」
小「實戦ではシンガポールの攻畧と廣東守備でし
た。終戦當時は廣東に居りました。支
那大陸作戦は日本の国力から押してあ
れ以上にやれなかつたのですが、ナヒク、兵を
小出しにして各方面に手を擴げたので泥
沼にはまり込んで、結果になりまして、南支
那方面でも、じつと守備をして居れば、うるさく知
らぬ来るし、兵力が少いから、深追いは出来
ないで、不戦でしめた。
○「すい分、広西の方まで出兵して、やありませ
んか」
小「一時は湖南省境進入、た事もありますが
軍事的に見て深入りは価値ありません
あの広大な地に兵力を分散するのは愚
な事かす。こちらが消極的に構へると
支那兵は、いつの間にか、こちらへ押返し
てくるので、局部戦闘は、絶えずありま
した。が終戦間近になると、なる可く、こち
らは、戦闘を避ける様にしていました。
洋薬の飲まより食糧の方が、はやく不足
して来たので、之れを補給する爲めに
時々作戦を開始しました。戦争の目
的がかわつてしまつたのです。敵をや
つづけるのではなく、敵の持つてゐる
食糧に目を付けて、これを取りに行く、
まるで強盗みたいなものですね。予め探
らせておくとか、この方面に、この位の兵力
を集中してあるから、判りやすので、こち

御 礼

金五 百クルセーロス也

右は美客院開店祝のしるじとして當
會に御寄贈下さいました。ありがた
く御礼申上はすす
一九五四年九月二日

バストス 婦人會

美容院 戸田ヨシ子様

らは、製袋してゆくのです。歸りのぶん取
り品が目的だから、こちらから重い物をも
つてゆくには及ばない。ある時、昭和二
十年六月頃でした。が、収て目を付け
て、いるの、を急襲しました。敵は、散
し、ま、い、お、ふ、し、て、や、つ、た、り、と、食、料、を、し
こ、た、ま、手、に、入、れ、た、が、輸、送、の、方、法、が、な、い
廣東は、御存じの様に珠江の中流ですが
支流や、フリックが多く、車の便が悪いの
です。そこで、筏を組んで、水流に任せて
本隊に帰つてくると、忽ち敵に發見され
て、支流の兩岸から機銃をあびせかけら
れて、い、い、目、に、遭、い、ま、し、た。
○「何人位で出かけたのですか」
小「〇〇小隊でした。筏は三つに、も、四、つ、に
も、分、け、除、々に、下、つ、て、く、る、と、曲、り、角、に、く
ると、バ、リ、と、や、つ、て、く、る、兵、は、サ、フ、コ
を、積、んで、その、影、に、かく、れ、た、敵、軍、の
兵、が、機、銃、が、足、り、な、い、の、で、打、ち、ま、く、る
爲、の、銃、身、が、焼、け、て、曲、り、相、に、な、る、そ、こ
で、小、便、を、か、け、て、は、又、射、つ、ん、で、す、オ、ー
イ、誰、か、小、便、を、し、た、い、奴、は、も、ろ、居、ら、ん、か
○「ア、ハ、ハ、ハ、」
小「今、さう笑ひますが、一時間、に、何、方、發、つ、た
か、や、この、事、で、友、軍、に、援、け、ら、れ、て、戻、り
ま、し、た、が、あ、の、ま、だ、た、ら、全、滅、で、し、た、す
あ、ん、な、い、い、目、に、あ、つ、た、こ、と、は、あ、り、ま
せん、筏、を、か、ら、沈、没、す、る、心、配、は、な、い、が
何、分、船、脚、が、お、そ、い、も、ん、で、す、か、ら、い、い、標
的、に、こ、れ、で、大、分、犠、牲、も、出、ま、し、た
その、前、後、何、回、と、な、く、食、料、徵、發、は、や、つ、た
もので、す。それ、で、お、か、し、な、こ、と、に、は、
終、戦、後、私、ら、の、倉、庫、に、は、そ、れ、ら、の、残、品、が
大、分、あ、つ、た、様、子、で、す。
ある、部、隊、長、な、ら、ば、中、に、制、巧、に、立、ち、廻、つ
て、そ、れ、ら、を、上、手、に、処、分、して、懐、を、潔、に、し
て、引、揚、が、た、者、も、居、ま、す、が、私、の、隊、は、左
吾、妻、美、と、焼、却、す、る、時、倉、庫、へ、火、を、か、け、て
こ、ま、い、ま、し、た、私、は、戦、犯、で、捕、へ、ら、れ、相
な、の、で、愛、相、して、香港、に、の、が、れ、別、行、動、を
と、つ、て、や、つ、と、食、食、の、よ、う、な、姿、で、復、員、し
ま、し、た。
○「あなた、は、金、鷄、勲、章、も、ら、つ、た、の、相、だ、が、ご、ん
な、に、い、て、も、ら、い、ま、し、た、し
次、は、金、鷄、勲、章、功、五、級、の、巻

一九五四年

第一回文化作文成績発表

バストス聯合青年団文化部

去る八月中旬メ功第一回文化作文は投稿者五十九名、内訳は左の通りでした
アルト区 十六篇 ホンマ区 六篇
シヤカラ区 大篇 サウマ区 十七篇
カウリア区 四篇 カウマ区 四篇
ウニオン区 五篇

一席なし
二席(九十五点) シヤカラ区 大倉寿美子 生花
三席(九十三点) サウマ区 湯原温子 大風と私
三席(九十点) アルト区 田中 徹 五月五日より
佳作(八十五点) サウマ区 加藤清江 四月のある日
伊藤しほ子 朗読詩
浮田又子 ある日のあま
小野田和明 ホルコ
安斎成信 稲刈りの
佐藤 晃 赤馬の死
中島照子 秋の一日
海野房江 朝のひとこ
金川美津枝 日曜帳から
池田つる子 料理の失敗
岩橋悦子 私の養鶏
原みどり 四月一日
選者(織田 宗音)
八月下旬文化作文の選を依頼されたので一週程かかって一応目を通し、更に次の方法で採点しました。テーマ(主題内容)30点、表現(描寫又技法)40点、文章20点、字の点、合計百点。即ち百点の人を一席に推すつもりでしたが前表の通りでした。選の時は氏名も年齢も判らぬ様に、ありましたが、私は年齢や氏名が判る方が尋ら公平な選ができるのではないかと考へます。詳細が批評や感想は別の機会にゆかりますが、全体としてよく出来て居ると思ひます。一般父兄の方の参考にと考へ今回の週報で出来る丈多く発表してごらんに入れたいよう。

夜はシネマの楽しみ

本号第三頁にオニエスペランサ運動会の記事があるが、あれはエンテイロパセッテ合同の由、尚夜は日本シネマを公用して区民の家族をさほせることになつてゐるか校庭は広いことだから、となたも見に未て下さいとの事、九月七日夜七時

迷ひ子の大宅氏 未聖

八月廿四日、迷ひ子に大宅氏が聖市に到着したが本号発行迄には、講演スケジュールを入手することではできなかった。しかし中野、大宅、と二人そろつたことは確かだ、しばらく待つといえよう。

不幸な犠牲

バストス人の思想的な うつりかわり 9

前号に溝部氏のテロ事件を書いたので、いかに今少し詳しく当夜の模様を綴っておきたい。今朝大宅社一氏の録音放送を聞いたが、「テラール」は勝組員組がある相手が僕は、どちらの材料も、持った中から心配ない、と笑せる一節があった。今だから笑ひこてすむが、溝部さんがせりぬた時分は全く慄然として層に雲を生ずる思ひであつた。人間の考へ方も、ここ迄来ると、到底常識では判断も出来ない。しかし、テロ事件があつて見ると九〇%の人たちも来る処まで来たところ、この血祭りだなどと放言する人々も出た程である。

溝部さんは三月七日(九回大宅)夜新宅に訪問者があつて夜十時頃追部内は賑やがあつた。客が帰つて就寝前に溝部さんは裏の便所に入り、出て来て後方向きに扉を閉める瞬間、さい前より戸口で待ちかまえていた兇手はおろろ立ち上り、背後から、五センチか六センチの距離でピストルを放つた。彈は背後から心臓上端を貫いて戸に当り、聖朝調べると、近くにころがっていた。訪問者の一人であつた。百米ばかり離れた時轟然たるピストルの音を耳にした。直ちに溝部邸へ引返した。家の中で子供たちをさがして、篠室に入つた時裏で物音がし、音がしたので主人が勝手口を開いて見ると溝部氏がフラフラと力をなく、歩みあるいて勝手口に近寄りつゝ、ある思はず声をかけようとする、はたりと前かがみに倒れた。手をくく回らないので顔面をレンが打つて傷を貰ひ血がにじんできた。主人は大声で皆をよび、折から駆けつけた古沢君その他の青年と力を合せて階段に運んだが一言も發しなかつた。即死である。それから三十分と立たない内、見舞客や野次馬で溝部邸に混雑を極めた。勝った頁けたの異説がいろいろ結果になつて表はれようとは思ひがけなかつたので、市同若も通夜者も話題には困らない筈であるが自然さむと、したものを覚え、巫は沈みがちであつた。犯人は一發打ち込むと、非常な慌て方で表門の鉄柵を乗り越え、墓地の方向へ走つた模様である。隣家のジョンさんは、塙を走る靴音をきいたといふし、塙工場を夜警は柵をのり超えて走り去る人物を遠方から見たといふ。一時間以上経過してから警察の人々が自動車後を追ふたが皆目わからなかつた。犯人は、そこから五キロ程の自室に居たのだが、うらなうぬものである。あとを判つたことだが。

朝日新聞

重要紙面の

75

年

昭和

29年

明治12年から

序に次のようなことが書いてあります

今年朝日新聞が生れてから七十五周年になるので、それを記念する仕事の一つとして、明治十二年一月二十五日の創刊号から二万六千二十号の今日迄に重要事件をかかめた紙面を年を追うて集めて見ようといふことになった。……中略

とはいえ、これは、かりにも七十五年の歴史とはいえない。しかし極く平たい見方で重要事件をピックアップしたものであることは間違いない。又、そういふ処から、人情や世相の移り変わり、政治や経済の発展、人間の智識や感覚が進んでゆく過程が、新聞紙そのものの進歩と交又し合ひ作り、刻み方はキメの荒いことではあるが、いわば卒直に、われわれの眼に訴へてくることは、興味のあることであらう。

……日本は改米の國々が三百年も四百年もかかつてやつて来たことを、いわは七十五年程の間に集約し、圧縮して経験して来たといふことである。イギリスでもフランスでも今から三百年も昔に遡ると、まづ分未開で暗黒の事件を火山持っている。それを考へると、わが七十五年の歴史が平らたい水の流れではなく、はたしい山つゞきの道であったのも至極当然である。自らうなづくのである。下略

今日の日本の國情を知ること大切ですが、日本の過去、日本の歩いて来た道を、ふりかへることも、吾々外國に住む者にとって、更に肝心なことではありますまいか？

○本書は、書き下し^{かろ}ではありません。朝日新聞の縮冊版です

○本書は一氣に讀破する仕組ではありません。氣の向くまゝ、に頁を開きますと、吾々の腦裡にのこる故郷の山河、風俗、事件が走馬燈のように、くりひろげられます。

○戦争中吾々が外國に居た為め知らなかった幾多の事柄が、本書によって明かとなります。

乞ふ一本を貴下の座右に備えられんことを

申込所 バストス市 アネマルネバロス街

バザール キング

木林 辰市 敬白

御急ぎの方には、十数冊すぐ御渡し申上げます
配本は九月、十月、の二回になつて居ります